

時事新報

政治と立憲政治とは根底より精神を異にして兩々を比較して論す可きに非ずと雖も其政府が人民を待遇する實際を見るに一方は恩威を以て之に臨み一方は威を以て之に接するの區別あるを見る可し我輩の毎日へたる如く人生に重んず可き榮譽、生命、財産の三事に就き榮譽は至重、苟も傷く可らざるものあるに於ては特に之を重んずるの精神をさうが如く恩威を以て民に臨むとは恩惠以て之を懷け威嚴をも之を嚇すの手段にして其人を懷くるは事に害なき不なれ其唯他の肉體の慾を満足せしむるのみにしが神を慰ひるものに非ざれば之を喻へば大馬に食肉を與して之を馴すが如し人に對しては失敬ありとするを得ず况んや威を以て嚇すに於てをや固より相處するの事に非ず同等の人を人として見ざるものとあれば專制政府の下に於ては人民の榮譽は殆ど無と云ふも可あり之に反して立憲政府の局に當るは恩威を施さんとするも其餘地なきが故に唯勉むる愛嬌の一義のみ愛嬌の文字或は俗なるに似たれど張り敵然自から居るが如き愚を爲さずして勉めを譯すれば敵の意味に解可し人の私權を重んじ智徳を尊び長者に下だり少者を愛し衣冠富祿の間に運動せんとする者は此愛嬌の一義を棄てゝ生る可き道あるを見ず專制政治は人の榮譽を輕んじ政治は之を尊ぶるものと解釋して其區別分明

前書果して事實に相違あるとすれば明治政府年來の政策は我輩の意を得ざるもの甚だ多し立憲政治は維新當初よりの精神にして殊に明治十四年には愈々九年の後に國會の開設を約束したるとなれば政府の政策は萬事專制時代の弊習を一掃して新政體に入るの道を開くの用意ある肝要有る可きに實際には窮屈に恩威の舊手段を利用して立憲政治の運動に最も大切な愛嬌とては露一點もなかりしが遺憾あれ彼の爵位の制を設け新華族を製造して人間の階級を區別し文明の新社會に陳腐ある舊態を演したるが如き或は政府の邊に緣故の近きものは不言の間に圖らざる恩典に浴し其縁の遠きものは些末の事にも不便を感じるのみか甚しきは意外の事に苦しめられたるが如き多くは十四年後に見たる事實にして何れも恩威手段の濫用に外あらず專制時代の慣行に慣れたる當局者的心に於ては毫も怪しまざるとならんあれども年來國會の開設を希望し其希望漸く成就して今正に新政體の新光を眺めつゝある一方の民人に取りては惜も他に辱められたるの心地して感情を害すると甚しからざるを得ず官民雙方の意向相違するのみ既に斯くの如くにして曾て世の諸者の窮に忠告したる調和の説を容れず端なく國會の議場に相見なるふとあれは其間に撞着を免れざるは聞より自然の成行にして毫も怪しむに足らざる所なり彼の民黨の議員輩が政府を攻撃するに頻りに過去の失策と數へて以て其の大勢を案して眼中に議員その人を見度又其人の智愚を問はず候に帝國議會あるものを以て天下人心の方向

○鳩のたより（昨日の續）

時事新報特派員野
セシス

其の社會の惡るい事は

より急ぎ申さん表面の斯

南盤到來の砌孰れも語り

も恐らくは土耳其の社會

ては済むまじ他に山の如

ありと云はんが、記者

も初めぬ
桜花

川水に聞かく流し夕樂に
人やある心神只うどり

盡したる心地せしやら

天地又登アメツチ

の夜半、賤が伏家に獨

市え渡り塵の世の塵を抜

漂遊たる此境界に、ア

はな しょう 花を賞するが如き月を

優美ある部分は満して謂

隠すほど心理上の定則

卷之三

ふ人あからん西洋人は年中月を見、四時花を見る土耳
其人は暗風黒雨の間に月を見、寒風積雪の間に花を見
る人間の常情に照らし孰れか樂しくして孰れか樂しか
らざる孰れか愛情に漫くして孰れか愛情に淡き西洋人
の男女交際は水を呑むが如し旨くも無く旨く無くもな
し土耳其人の男女交際は渴して而して水を呑むが如し
輕快極り無し斯る次第のあればこそ土耳其の男女が一
朝社會の眼を掠め野外の如き公園の如き水呑場の如き
市場の如き無言の交際場に會する今兩性相互の感情は
雨後の月を見るよりも尚ほ爽かに雪中の梅を見るより
も尚ほ頗母しく、亂えて食ふ易牙の調も渴して呑む甘露
露の水も彼等の快樂に比べ可くも非ず之を例へば恍惚
新駒屋の若衆振と嬉遊に見どるゝ男女の如く一種云
ふ可からざる快感を催ほして三千世界の一切事を忘
に渾め大文學者より大詩人よりも尚ほ神麗優美なる靈
情を發揮して愛情の仙味を喫はしむると云ふ然り而し
て斯る交際の機會は西洋の舞踏會等よりも尚ほ繁く春
夏秋冬何れの地何れの所に於ても開くと云ふ之を要す
るに土耳其の男女は年中愛情の酒精に酔ふものにして
心理の自然、鄙陋ある獸慾心の政扈を許さるなり左
れば又そ表面の隔離甚しき割に裏面に破裂するほど少
なく社會の姑の意地悪き程夫婦の仲合は益々睦まし
く益々樂しく愛天晴地千代も八千代も妻をみむると云
ふ最とも目出度事共なり

○今年の政治社の專始りてよりに此兩三年來政大臣の更迭の如昨々年は條約改しく此時より政召集と政海の波にして豫算に對年とありては愈に閉會と共に遂には政府と民黨と散となりたるが年間に比して如づ政府は議會を幕に席を制せらば端より端まで接撲終りて三月は新設事業等にとあれば是丈にか其等の騒ぎは十五日を以て總は端より端まで接撲終りて三月は新設事業等にとあれば是丈にし斯くて第一着案等の議事に掛月は第四期議會みとあるべく要停止を見るなどらんと想像し居られしけれ四時花爛漫と咲きほるりては花の麗はしさを云